

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議

平成22年度第1回総会議事録

平成22年5月12日

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議 平成22年度第1回総会議事録

場所 福島市杉妻町3-45

杉妻会館 4階「牡丹A」

日時 平成22年5月12日午前11時00分～

議事の経過及び内容

午前11時00分、遊佐正広 事務局長（JA福島中央会 農業対策部長）の司会により、以下の順序に従って総会が進められた。

1 あいさつ

長島俊一 会長（JA福島中央会 常務理事）

2 議長選出

議長の選任方法を遊佐事務局長から議場に諮り、事務局一任の意見があり、事務局より長島俊一会長を提案、議場の承認を得て長島俊一会長が議長の就任あいさつをし、議事に入る。

3 議事録署名人及び書記の選任

議長から議事録署名人及び書記の選任について議場に諮り、議長一任の意見があり全員異議なく、議事録署名人に福島県米穀肥料協同組合統括部長の工藤 勉 様及び福島県米麦事業協同組合 専務理事の芳賀利男 様を、書記には事務局を選任した。

4 定足数確認

議長から本通常総会の定足数について報告を求められ、事務局長より会員団体数8の

ところ、本人出席者5名、委任状出席2名、代理人出席者1名 計8名となり、総会の定足数に達したことを報告。

5 報告事項

報告事項1 「平成21年度上期内部監査の結果について」

議長より「報告事項1」について報告を求められ、事務局より内部監査の結果を報告した。

議長より議場に意見又は質問を求めたが質疑がなく、議事に移った。

6 議事

議長より、議事進行上「議案第1号」と「議案第6号」を単独で、「議案第2号」から「議案第5号」を一括上程審議したいことを議場に諮り、議場より異議なく了承された。

議案第1号「規約及び諸規程の一部改正(案)について」

議長より、「議案第1号」について、事務局からの説明を求められた。

事務局長より、「議案第1号」については国の制度改正等により所要の規約及び規程の整備をする改正内容について説明した。

議長より議場に意見又は質問を求めたところ「異議なし」との発声があり、全員賛成により「議案第1号」は可決承認された。

議案第2号「平成22年度事業計画(案)について」

議案第3号「平成22年度歳入歳出予算(案)について」

議案第4号「平成22年度負担金の賦課及び徴収方法(案)について」

議案第 5 号「事務経費に係る費用の負担に関する協定書(案)について」

議長より、「議案第 2 号」、「議案第 3 号」、「議案第 4 号」、「議案第 5 号」について、事務局からの説明を求められた。

事務局長より、「議案第 2 号」については重点推進事項等について説明、「議案第 3 号」については各会計の区分毎にその概要を説明した。「議案第 4 号」については事務に要する経費の一部を県と中央会の負担により賄うこととし、その負担割合について説明、「議案第 5 号」については、議案第 4 号の内容を文書で協定を締結するためのものであることについて説明した。

議長より議場に意見又は質問を求めた。

福島県の鈴木農林水産部長より、今回の制度の改正により県推進会議の業務は推進活動が主な事業となるのかと質問があり、事務局より県推進会議の役割が戸別所得補償モデル対策の周知と推進にと位置づけされた旨を回答。

議長より議場に意見又は質問を求めたところ「異議なし」との発声があり、全員賛成により「議案第 2 号」、「議案第 3 号」、「議案第 4 号」、「議案第 5 号」は可決承認された。

議案第 6 号「事務手続き等に関する付帯決議について」

議長より、「議案第 6 号」について事務局からの説明を求められた。

事務局長より、「議案第 6 号」については、東北農政局への承認申請、会員権利及び義務に抵触しない範囲での字句等の修正等に関する会長への委任について説明した。

議長より議場に意見又は質問を求めたところ「異議なし」との発声があり、全員賛成

により「議案第6号」は可決承認された。

議事終了後、議長よりすべての議案の審議を滞りなく終了したことへの礼を述べ、議長職を解かせていただくことを議場に告げ退席した。

7 閉会

午前11時45分、事務局長が本総会の閉会を告げた。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議長及び議事録署名人がここに署名し、押印する。

平成22年5月12日

議長

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議 会長

議事録署名人

福島県米穀肥料協同組合 統括部長

議事録署名人

福島県米麦事業協同組合 専務理事